



東京大学果樹園跡地の活用方法の検討 第3回検討会 実施報告

東京大学果樹園跡地の活用方法の検討において、第3回検討会を行いました。検討会には、事前にお申し込みいただいた22名と当日参加の2名、計24名の方にご参加いただき、これまでの実証実験などのふりかえりと平成31年度以降の管理運営体制についての検討を行いました。

また、第2回検討会同様、NPO法人西湘をあそぶ会代表の原大祐氏にファシリテーターとしてご参加いただきました。



■第3回検討会概要

- ・日 時：平成30年12月9日（日）10：00～12：00
- ・場 所：町民センター 2A クラブ室
- ・参加者：24名
- ・内 容：1) ふりかえりと報告
 - *第2回検討会・9月30日の話合いでいただいた意見のふりかえりと11月10日に行った実証実験（二宮市）・今後の広場の利用方法などについて検討するスポーツ広場活用部会（仮称）でいただいた意見の報告を行いました
- 2) 平成31年度以降の管理運営体制について
 - *今年度の目標と検討のフローについて再確認しました
 - また、来年度以降の管理運営組織への参加希望者から参加を考えた理由などについてお話しいただきました
- 3) 今後のスケジュール
 - *次回行う実証実験の内容を提案しました

実証実験（二宮市）開催報告

*日時：2018年11月10日 10：00～15：00

*場所：東京大学果樹園跡地内

*内容：出張カミイチ→小田原市で開催している「カミイチ」（クラフト市）が、「出張カミイチ」として参加してくれました。

町内出店→町内にお住まいの方々も、出店者として参加してくれました。

こども自然体験→にのみや子ども自然塾の共催で開催しました。

子どもたちが夢中になって工作などに取り組んでいました。

建物見学ツアー→まちづくり工房「しお風」の共催で開催しました。

午前と午後の2回とも、多くの方々にご参加いただきました。

ドッグスペース→二宮市に向けて手作りをつくったドッグランでは、ワンちゃんや子どもたちの走り回る姿が見られました。



主な意見と回答



©東京ハイジノ二宮町

■二宮市について

- ・ 今後、跡地でイベントを行うときは、他の実行委員会の方々や町内の他の場所で行っているイベントと内容や日程が被らないように調整していく必要がある。
- ・ トイレのレンタルや、町職員の人件費もかかっている。これから収支を算定するのに、そのあたりの支出も考えなければいけない。
- ・ 果樹園跡地を知らない人が多いと思う。二宮市のような機会で使いたい人がもっと出てくると思う。

■協議会について

- ・ 組織図について協議会の構成が部会ではなく活動団体の構成になっているが、部会は作らないのか。（事務局回答）現段階では活動団体の数が多くないため活動団体で構成することを提案しているが、将来的に団体が増えれば部会を作ることも考えられる。
- ・ 事業で収益を上げることは大事だが、コンセプトを大事にする気持ちが大切。いろんな観点を入れるために、活動団体ではなく部を構成した方がよいと考えている。（事務局回答）活動団体が気持ちよく活動して行くにはある程度のお金は必要になってくるので、収益の観点は必要。コンセプトを主軸として、協議会でしっかりと話し合えればと考えている。
- ・ 東大果樹園跡地は二宮町の所有物なので、責任体制をしっかりとしてもらいたい。（事務局回答）最終的な契約の形は決まっていないが、土地の貸し付けになると思う。お金の支援は必要だと考えているが、事業収益が上がるまでの3年間ほどを目途に支援していく予定。
- ・ 活動の前提条件として、町と町民で共に協力していくというイメージを持っている。
- ・ 組織体制は早めに決めてもらいたい。協議会、部会など団体内でも誰が何を担当するかなどを決めていかなければならない。
- ・ 協議会の参加団体として、元々跡地で活動していた団体にも声を掛けた方が良いのではないかと。
- ・ 今使えるところと今後整備していくべきところを整理しなければいけない。グラウンドであれば、グラウンドを使いたい団体がまとまって管理していけばよいし、共用部はみんなはどうしていくかを話した方がよいと思う。
- ・ 今の組織図のままでは、個人で関わりたい人が全く意見が言えない場所になってしまう。みんなが意見を言える開かれた話し合いの場にしてもらいたい。
- ・ 今年度に協議会、管理運営組織を作ることを目的としているが、協議会は全体的な視点をもって進まない方向性がずれていく。協議会で大きなコンセプトを決めて、具体的な活動を管理運営組織が行うというイメージ。協議会の中でも、自分の活動団体が利用する場所だけを考えている人と全体を見ている人とで温度差がある。整理が必要だと思う。

■管理運営組織について

- ・ 東大果樹園跡地について平等に力を入れなければいけない。管理運営は、全体を良くしていくことが大切になってくるので、自分たちの思いを優先したい人たちにも我慢していただくかなくてはいけない場合もある。管理運営本体とサポーターの位置づけがはっきりしていない。

第3回検討会でもたくさんのご意見をありがとうございました。
第4回検討会では、本検討会でのご意見をもとに、事業計画の内容を提示し、皆さんと議論していく予定です。



©東京ハイジノ二宮町



検討会の様子